

富山県知事 殿

7月1日以降の日付

高等学校等奨学給付金 (家計急変) 受給申請書

次の4点を確認の上、□に✓を付けてください。

- この申請書の記載内容は、事実と相違ありません。
- この申請書に虚偽の記載があった場合は、富山県の求めに従いその全額を即時返還します。
- 私は富山県以外の都道府県に高校生等奨学給付金の申請は行っていません。
- この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅費又は特別育成費（母子生活支援施設の高校生等を除く））の支弁対象ではありません。

※家計が急変した日の翌月1日(7月1日までに家計が急変した場合は、7月1日)と在籍状況、扶養親族の状況等に変更がある場合は、必ず申告してください。また、申請後に就職等で年収見込額に変更があった場合は、必ず申告してください。

富山県私立高等学校等奨学給付金の受給を申請します。

申請者住所 (保護者等住所)	〒930-1111 富山県富山市新総曲輪1-2-3-101	ふりがな	たてやま はれお
		申請者氏名 (保護者等氏名)	立山 晴男
高校生等との関係	親権者・未成年後見人・未成年後見人である里親・主たる生計維持者・高校生等本人・その他()		

※専攻科の場合、「親権者」とあるのは「父母」と、「高校生等」を「生徒」と読み替えるものとする(以下同様)。

【対象となる高校生等について】

ふりがな	たてやま			
氏名 (高校生等氏名)	立山 つるぎ	生年月日	昭和平成 20年 4月 5日	
在学する学校	学校の名称	私立 霞ヶ関高等学校 学校		
	学校の種類・課程・学科	高等学校(全日制)		
学校の所在地	東京 都道府県 千代田 市区町村 霞ヶ関1-2-3			
過去の高等学校等における在学期間	立	在学期間	学校の種類・課程・学科	在学中に給付金を受給した回数
	立	年 月 日		なし 1回 2回 3回 4回 不明 □ □ □ □ □ □
	立	在学期間	学校の種類・課程・学科	在学中に給付金を受給した回数
	立	年 月 日		なし 1回 2回 3回 4回 不明 □ □ □ □ □ □

【同意事項】 ※該当する□にレ印をつけてください。

↓同意

同意しないにレ印をつけてください

富山県私立高等学校等奨学給付金の申請及び受領に関する一切の権限を学校設置者へ委任します。	<input type="checkbox"/> 同意する	<input checked="" type="checkbox"/> 同意しない
----------------------------------------------	-------------------------------	-------------------------------------------

【家計急変の理由について】

該当する理由に全て✓をし、家計急変となった年月日や理由がわかるように具体的に記載してください。

<input type="checkbox"/> 離職 <input checked="" type="checkbox"/> 倒産 <input type="checkbox"/> 収入の減少 <input type="checkbox"/> (その他)
家計急変となった日 令和 8 年 4 月 15 日 (明確な日がわからない場合は月まで記載)
収入の減少の場合は、給与の締日・支払日も記載 (日締 翌月・当月 日支払)
<例> 倒産により、勤務先の〇〇を〇月〇日付で失職したため
※具体的に、家計急変の理由や、事由発生日が分かるように記載してください。

様式1-2 (その2)

【高校生等の国籍・在留資格・在留期間等について】
(次のいずれかの該当する口にレ印を付けてください。)

(1) 高校生等本人の国籍を以下のとおり申請します。

①	<input checked="" type="checkbox"/>	日本国
②	<input type="checkbox"/>	日本国以外

(上記(1)で②「日本国以外」を選択した場合は、次の③～⑨のいずれかの該当する口にレ印を付けてください。また、必要事項を記入してください。)

(2) 高校生等本人の国籍及び在留資格・在留期間等を以下のとおり申請します。

③	<input type="checkbox"/>	特別永住者					
④	<input type="checkbox"/>	永住者					
⑤	<input type="checkbox"/>	日本人の配偶者等	在留期間(満了日)	(西歴)	年	月	日
⑥	<input type="checkbox"/>	永住者の配偶者等					
⑦	<input type="checkbox"/>	定住者	在留期間(満了日)	(西歴)	年	月	日
			日本国に永住する意思の有無	<input type="checkbox"/>	はい(あり)	<input type="checkbox"/>	いいえ(なし)
⑧	<input type="checkbox"/>	家族滞在	在留期間(満了日)	(西歴)	年	月	日
			日本国の小学校の卒業の有無等	<input type="checkbox"/>	卒業した	<input type="checkbox"/>	卒業していない
			小学校名				
			所在地	都・道・府・県			
			日本国の中学校の卒業の有無等	<input type="checkbox"/>	卒業した	<input type="checkbox"/>	卒業していない
			中学校名				
			所在地	都・道・府・県			
			日本国で就労する意思の有無	<input type="checkbox"/>	はい(あり)	<input type="checkbox"/>	いいえ(なし)
⑨	<input type="checkbox"/>	上記以外の在留資格(留学等)	在留期間(満了日)	(西歴)	年	月	日

【高校生等の国籍・在留資格・在留期間等の確認書類について】

(生徒の日本国籍の有無・在留資格・在留期間等を確認するため、次の①～④のいずれかの口にレ印をつけてください。)

高校生等本人の日本国籍の有無・在留資格・在留期間等の確認のため、以下のとおり申請します。

①	<input checked="" type="checkbox"/>	「住民票の写し(市町村の発行したもの。原本。コピー不可。)」を添付します。 ※国籍が「日本国」以外の生徒：国籍・在留資格・在留期間等が記載されたもの。
②	<input type="checkbox"/>	「特別永住者証明書の写し(コピー)」を添付します。
③	<input type="checkbox"/>	「在留カードの写し(コピー)」を添付します。
④	<input type="checkbox"/>	以下に該当するため、①～③のいずれの書類も添付しません。
		以下のすべてに該当
		かつ
		以下のいずれかに該当
		<ul style="list-style-type: none"> ・令和8年3月31日以前から引き続き在学している者 ・国籍が「日本国以外」 ・「生活保護受給世帯」又は「令和8年度の住民税が非課税である世帯」
		<ul style="list-style-type: none"> ・在留資格が「定住者」で、日本国に永住する意思がない場合 ・在留資格が「家族滞在」で、日本国で就労する意思がない場合 ・在留資格が「家族滞在」で、日本国の小学校及び中学校を卒業していない場合 等

(生徒の国籍が「日本国以外」であって、在留資格が「家族滞在」の場合、日本の小学校及び中学校を卒業したことを証明する書類について、次の⑤、⑥のいずれにも口にレ印を付けて申請してください。)

⑤	<input type="checkbox"/>	「日本国の小学校の卒業証書の写し(コピー)又は卒業証明書」を添付します。
⑥	<input type="checkbox"/>	「日本国の中学校の卒業証書の写し(コピー)又は卒業証明書」を添付します。

様式1-2 (その3)

【生業扶助(高等学校等就学費)を受けていないことの確認】

下記の内容を確認の上、口に✓を付けてください。

<input checked="" type="checkbox"/>	私の世帯は現在、生活保護法（昭和25年法律第144号）第36条の規定による生業扶助（高等学校等就学費）は受給していません。
-------------------------------------	---------------------------------------------------------------

【保護者等(専攻科の場合は生計維持者)の家計急変の状況について】（該当する口にレ印を付けてください。）

(1) 次の者の家計の状況の確認書類及び（記入上の注意【生計維持者の家計急変の状況について】ホに該当する場合）扶養親族申告書を提出します。

①	<input checked="" type="checkbox"/>	親権者（両親）2名分
②	<input type="checkbox"/>	親権者1名分 （親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、その者を除く。） ・離婚、死別等により親権者が1名の場合、 ・親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1人の課税証明書等を提出できない場合 等
③	<input type="checkbox"/>	未成年後見人（ ）名分 ・親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合 （未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分） ※未成年後見人が法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く。
④	<input type="checkbox"/>	高校生等の生計をその収入により維持している者（主たる生計維持者）（両親等）2名分 ・高校生等が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合
⑤	<input type="checkbox"/>	主たる生計維持者1名分 ・親権者又は未成年後見人が存在しない場合、 ・成人に達しているが主たる生計維持者が存在する場合 等 【扶養誓約欄】 私と高校生等は、基準日現在（7月1日※前倒しの場合は4月1日）において、健康保険法等における扶養者と被扶養者の関係と同等の関係にあることを誓約します。 申請者（生計維持者）氏名 ◆
⑥	<input type="checkbox"/>	高校生等本人 ・親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合であり、成人に達している場合 等
⑦	<input type="checkbox"/>	課税証明書を提出しません。 所得確認の対象が高校生等本人（親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合）であるが、未成年で道府県民税所得割及び市町村民税所得割を課されるだけの収入を得ていない場合

※ 専攻科の場合、「親権者」とあるのは「父母」と、「高校生等」を「生徒」と読み替えるものとする。

(2) 確認書類を提出する者の氏名・高校生等との続柄を記入してください。

ふりがな	たてやま はれお	高校生等との続柄
氏名	立山 晴男	父

ふりがな	たてやま みはる	高校生等との続柄
氏名	立山 美晴	母